

令和6年11月10日

鶴見を巡り 緑地公園へ

参加者 36名 距離 11km 難易度〇〇



天気予報に惑わされましたが、予定通り例会が行われホッとしました。気温もどんどん上がり、11月とは思えない天気になりました。1990年花博から34年、広大な敷地は人々で賑わっていました。

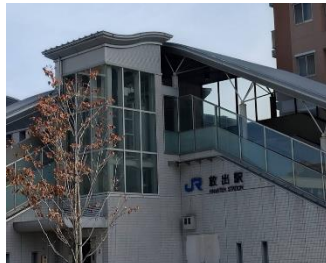
はなてん JR 放出駅

スタート

ハナテンと言う地名は知っていましたが、放出の漢字は「ほうしゅつ」と読んでました。大阪難読地名の一つだそうです。

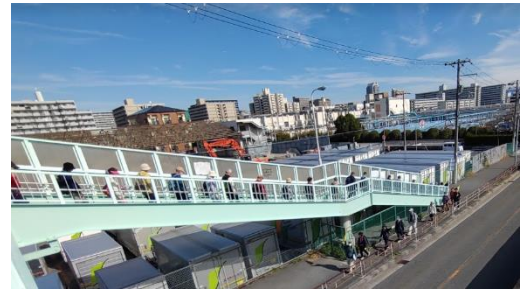
西放出公園

点呼・体操





城北寝屋川口水門



川や鉄道・道路を渡る歩道橋が多いですね



東今福公園

鶴見緑地公園

園内散策・昼食タイム





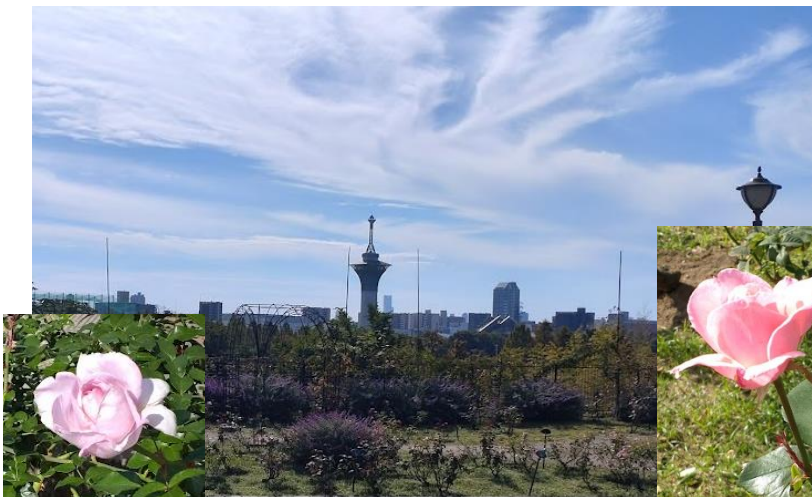
大池と中国庭園



広い敷地で、風車の丘では、季節によって違う景色が見れるそうです。暖かく、沢山の人が訪れていて、公園巡りも楽しいかと思いました。コスモス畑は今日がラストで見れてよかった。



メタセコイア並木



バラ園から望むいのちの塔





諸口東公園



今津東公園

体操



今度鶴見緑地公園へ行く時は、
地下鉄に乗って行こう！

JR 徳庵駅

ゴール・解散

久しぶりの大阪市内の散策で、まるで公園巡りだなどと思ってましたが、水門があったことが気になり調べてみると、寝屋川にはいくつもの川が合流して、過去何度も水害があった場所でした。近年大雨で水の被害が全国で起きているが、こんなに川が近いと怖いなど痛感しました。川を渡る歩道橋の階段を昇り降りするたびに、どこに住んでも色々大変だなと感じました。「放出」の地名の由来も、氾濫とか水に関する地名のようでした。